

コープしが CSRレポート2026

CONTENTS

理事長あいさつ 02

特集

2030年ビジョン実現に向けた取り組み
～コープしがの2025～ 03

2025年度 被爆・戦後80年 いのちたいせつの取り組み 04

コープしがのCSR 05-06

コープしがの事業紹介 07-08

2025年度活動報告

「たべる」たいせつ 09-10

「くらし」たいせつ 11-12

「ちいき」たいせつ 13-14

「びわこ」たいせつ 15-16

「いのち」たいせつ 17

県内自治体との協定・覚書 18

コープしがの組織概要

環境報告 19-20

コープしがの概要／事業所一覧 21

コープしがのグループ会社 22

編集方針

「コープしがCSRレポート」は、コープしがが果たすべき社会的責任 (Corporate Social Responsibility:CSR) と社会課題解決のために行っている取り組みを、ステークホルダーのみなさまにご理解いただくことを目的に発行しています。

2008年の発行から数えて19回目となる今回は、独自視点の「5つのたいせつ」に基づいた構成とし、コープしがの活動をより分かりやすくお伝えすることを心がけました。

コープしが理念「ともにつくる 笑顔あふれる未来」のもと、持続可能な社会の実現に向けてどのような取り組みを行っているのか紹介しています。掲載は活動の一部ですがみなさまにご覧いただければ幸いです。

「ともにつくる 笑顔あふれる未来」の 実現をめざして



日頃より、コープしがの事業活動にご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。このたび、2025年度に実施した社会的責任に関する取り組みをまとめた「CSRレポート2026」をお届けいたします。

生活協同組合コープしがは、「ともにつくる 笑顔あふれる未来」という理念のもと、組合員の皆様とともに歩みを重ね、くらしを支え、地域社会の発展に力を尽くしてまいりました。食の安全・安心を守る取り組みはもとより、環境保全、地域コミュニティのつながりづくり、福祉の充実、そして持続可能な社会の実現に向けた挑戦は、いずれも「誰かのくらしをより良くしたい」という願いから生まれたものです。本レポートには、そうした想いと実践の積み重ねを、一つひとつ丁寧に込めております。

2025年度は、国際協同組合年であるとともに、被爆・戦後80年という大きな節目の年でした。これまで先人たちが大切に築き上げてきた協同の歩み、そして平和な日常がいかに尊く、かけがえないものであるかを、あらためて深く胸に刻む一年となりました。同時に、私たちは「誰一人取り残さない」という決意のもと、協同の力を未来へとつないでいく責任の重さを、強く自覚いたしました。

本レポートでは、私たちの事業と活動を、「たべるたいせつ」「くらしたいせつ」「ちいきたいせつ」「びわこたいせつ」「いのちたいせつ」という5つの視点でお伝えしています。これらはすべて、組合員の皆様との協同によって生み出された大切な成果であると同時に、まだ道半ばにある課題でもあります。良いことも、足りていないことも、包み隠さずお伝えする——それが、皆様とともに歩む私たちの責任であると考えております。コープしがが、これからも地域にとって欠かすことのできない存在であり続けるために、誠実に、そして透明性をもって事業と活動を進めてまいります。

これから先も、社会は大きく変化し続けます。しかし、どのような時代にあっても、「協同の力でくらしを守り、より良い未来をつくる」という私たちの使命が変わることはありません。SDGsの視点も取り入れながら、組合員の皆様とともに歩み続け、持続可能で誰もが安心して暮らせる社会の実現に挑み続けてまいります。その歩みを支えるのは、皆様お一人おひとりの声です。本レポートが、コープしがへの理解を深めていただくとともに、新たな対話と協同の広がりにつながることを、心より願っております。これからも、ともに。

今後とも、生活協同組合コープしがの活動に、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

理事長

白石一夫